

二中コミュニティ・スクールだより

～市川市立第二中学校学校運営協議会～

「夢・命・絆」

令和3年度第1号

(通算第7号)

会長 小林 俊之

(文責 野手 裕之)

「令和3年度第1回学校運営協議会」報告

令和3年6月18日(金)に、令和3年度第1回学校運営協議会が、第二中学校大会議室において委員11名の出席のもとで開催されました。

次回は9月24日に開催予定で、ブロック合同会議も予定しています。

次第

1. 学校長あいさつ
2. 委員の任命、自己紹介、会長・副会長選出
3. 協議
 - ・令和3年度学校運営についての基本方針の承認及び意見
4. 報告および意見交換
 - (1) 教育活動及び学校の様子
 - (2) 須和田の丘支援学校の新校舎建設について
5. その他

1. 学校長あいさつ

協議に先立ち、石田校長より、次のようなあいさつがありました。

本年度より市川市教育委員会より赴任しました。落ち着いた雰囲気、自然豊かで、しかも、須和田遺跡の中にある第二中学校に赴任できて嬉しく思っております。

以前から伺っていたとおり、地域と学校の結びつきが強く、みんなで子どもたちを育てていこうという地域だということを感じております。学校運営協議会は、本来学校の良き相談相手でもあります。

コロナ禍で学校での行事をはじめ手探りの部分がありますので、今まで以上に、結びつきを強め、また、相談していけたらと思いますので、よろしくお願い致します。

2. 委員の任命ならびに会長・副会長の選出

市川市教育委員会学校地域連携推進課から委員の任命があり、右記の12名が令和3年度学校運営協議委員として任命されました。

各委員から自己紹介の後に、会長と副会長の選出がありました。会長に小林氏、副会長に黒木氏が選出されました。

小林会長より、以下のようなあいさつがありました。

引き続き、会長を拝命することになりました。コロナ禍でいろいろ大変なところもありますが、今後とも、二中学生のために委員の皆様とともに力を合わせて、支援していきたいと思っております。

市川市第二中学校学校運営協議会委員

小林 俊之	真間地区自治会連合会会長
松藤 恒夫	須和田第三自治会会長
奥村 朋子	主任児童委員
斎藤 康	市川市立第二中学校同窓会会長
市村 園子	前二中PTA副会長
恒松 光代	二中PTA副会長
野手 裕之	地域学校協働活動推進員
黒木 政継	元市川市立第一中学校校長
右崎 英志	千葉県立市川昂高校教頭
石田 清彦	二中校長
佐藤 宏之	二中教頭
溝口 浩司	二中教務主任

3. 協議

令和3年度の最初の学校運営協議会のため、学校経営方針について石田校長先生から説明があり、その後、審議をし、全会一致で承認されました。詳しくは3面以降に。



二中トピックス

5月22日（土）に体育祭が行われました。コロナ禍で観覧を制限しての開催でしたが、子どもたちは、一生懸命に取り組みました。



これまでの日常が早く戻って、子どもたちが様々な活動を通じて、素敵に成長していけることを強く望みます。

市川市の教育の基本理念

「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」

平成31年4月からの5か年間の教育振興基本計画「第3期市川市教育振興基本計画」が策定され、引き続き、上記の基本理念が採用されました。人をつなぐ教育は、家庭・学校・地域が一体となって子どもを育てていく教育です。

多くの人たちが力を合わせて子どもたちを育てていきたいものです。

《ボランティア募集》

第二中ブロックコミュニティクラブ

コミュニティクラブは、「遊び」を通して、地域で子どもたちを育てていくために、市川市教育委員会が地域ボランティアに委託している事業で、「みんなで子どもたちを、みんなでボランティア」を基本理念として、「誰でも自由に参加できる自由参画型のゆるやかな組織」として活動しています。



第二中ブロックコミュニティクラブでは、遊びの広場、囲碁将棋教室、茶道教室、親子ハイキングなどを実施しています。活動の様子などはブログ（上記QRコード）をご覧ください。

運営のお手伝いをして頂けるスタッフを募集しています。また、二中生のボランティアも募集しています。

お問い合わせなどは委員長 野手氏 (nodeyuji@nifty.com) まで、お気軽に。

「第二中ブロックみまもりたい」では、子どもたちの登下校を見守っています。



令和3年度「学校運営（経営）の基本方針」

（1）学校教育目標を実現する学校像（目指す学校像）



目指す生徒像

目指す学校像（経営重点）

夢

夢に向かっていく生徒

夢の実現への力を育む学校

命

命を大切にしている生徒

命を大切にしている心を育む学校

絆

絆を互いに深め合う生徒

生徒、教職員、保護者、地域住民が
信頼の絆で結ばれるチーム学校

二中の教育目標である「夢・命・絆」を基本として、目指す生徒像に合わせて、①生徒の「主体的・対話的で深い学び」やキャリア発達を支援すること、②豊かな心を培うとともに生徒の命を守り抜くこと、③夢の実現のためにみんなで想いをつなぎ合い、共生社会の実現に向けた第一歩を学校という小さな社会で実現すること、を重視する。

（2）目指す学校像を実現するための具体的な取り組み

令和2年度から継続して、○系統的学習と経験的学習を調和させるといった特色ある教育課程を編成し、○「主体的・対話的で深い学び」を支援したり、教師の指導力向上を図ったりして、授業の充実に努め、○生活習慣の確立や個性を大切にしている支援など積極的な生徒指導を推進するとともに、○組織の活性化を図っていき、また、○生徒会や学級会活動などを通じて生徒同士や生徒と教職員における温かい人間関係づくりなどに取り組むなど、教職員一丸となって、生徒一人一人に合わせた教育活動を推進していく。

（3）令和3年度の学校運営の重点

- 学習指導要領の確実な実施
- コロナ禍における教育活動の充実・改善
- 新たな教育環境への対応

(4) 委員からの意見など

委員から次のような意見や要望（一部）があり、学校として前向きに検討していくとの回答がありました。

- ・生徒の自己肯定感を高めるような取り組みをして欲しい。
- ・学校教育目標「夢・命・絆」に関連する講演会などを実施して欲しい。
- ・安心安全が学校づくりに一層取り組んで欲しい。
- ・主体的な学習の一環として、学校支援実践講座（交流会）を行ってはどうか。
- ・地域が協力しやすいように、具体的に提案をしてもらいたい。
- ・新学習指導要領の「社会に開かれた教育課程」重視の観点から、学校運営協議会などでの提案を、学校教育で反映して欲しい。
- ・持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals : SDGs) にかかわる教育に取り組んで欲しい。

4. 報告及び意見交換

(1) 教育活動及び学校の様子について

令和3年度の教育活動に関して、溝口教務主任より以下のとおり説明がありました。

感染防止を十分に行いながら、これまでの日常に近い教育活動を行いたいという考えとともに、学習指導要領の完全実施に向けた準備を踏まえ、大きく3つの点を変更しました。

○指導と評価の一体化を目指した評価方法の工夫と授業改善（全教科の「前後期制」と3観点6段階評価）。

○継続性ある学校教育活動の実施（社会的・職業的な自立のために必要な基礎的で汎用的な能力を全教育活動で育成するという視点から課題解決型のテーマ設定学習：校外学習や進路学習による解決能力の育成）。

○小学校・支援学校との連携活動の充実（9年間で子どもたちを育てるという環境を重視して、小学校や支援学校との連携活動を充実するために、連携協議会などを設置）。

各教室で映像を通して
行った生徒総会の様子



(2) 須和田の丘支援学校の新校舎建設について

須和田の丘支援学校の新校舎建設が右記のとおり実施される予定です。それに伴って、二中のテニスコートの一部を支援学校に移動し、南側道路付近の桜などを撤去することになります。

令和3年8月～令和3年9月	駐車場整備
令和3年10月～令和4年1月	埋蔵文化財発掘調査
令和4年2月～令和4年8月	校舎建設工事
令和4年9月～	供用開始

これまでの「コミスクだより」が大会議室に掲示されています。



「社会に開かれた教育課程」の実現が、新しい学習指導要領で求められていますが、文科省によれば、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進が『社会に開かれた教育課程』の実現につながります。」と示されています。

